庄川水系河川整備基本方針の概要

庄川水系河川整備基本方針 目 次

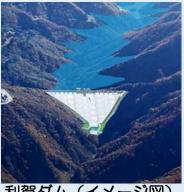
- 1. 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針
 - (1)流域及び河川の概要
 - (2) 河川の総合的な保全と利用に関する基本方針
 - ア災害の発生の防止又は軽減
 - イ 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持
 - ウ河川環境の整備と保全
- 2. 河川の整備の基本となるべき事項
 - (1) 基本高水並びにその河道及び洪水調節施設への配分に関する事項
 - (2) 主要な地点における計画高水流量に関する事項
 - (3)主要な地点における計画高水位及び計画横断形に係る川幅に関する事項
 - (4)主要な地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量に関する事項

ア災害の発生の防止又は軽減

- ▶計画規模の洪水を安全に流下
 - →堤防の拡築及び河道掘削等による河積の拡大 (下流部は河道が安定しているため、現状河道を維持)
 - →利賀ダム等の新たな洪水調節施設整備と既存施設の有効活用
 - →砂礫堤防箇所の漏水対策や堤防強化
 - →関係機関と連携・調整を図り、必要に応じ内水対策を実施
 - →自然環境の保全に配慮した樹木の計画的な伐開 等
- ▶流水の強大なエネルギーにより引き起こされる侵食や洗掘 等により発生する洪水氾濫の防止
 - →水衝部に護岸、水制等を整備



下流弱小堤の改築



利賀ダム(イメージ図)



H16洪水の護岸被災



急流河川対策(イメージ図)

ア災害の発生の防止又は軽減

- ▶堤防、樋門等の河川管理施設の機能の確保
 - →平常時及び洪水時におけるきめ細やかな巡視、点検
 - →点検に基づく計画的な維持補修、機能改善
- ▶洪水被害の軽減効果を有する霞堤の適切な維持、保全
- ▶洪水氾濫による被害の最小化
 - →洪水予報・水防警報の充実、水防活動との連携
 - →河川情報の収集・伝達体制、避難体制の充実等
- ▶平常時からの防災意識の向上
 - →洪水ハザードマップ作成の支援
 - →住民参加の防災訓練等による防災意識の向上 等



水防演習



防災ネット富山による情報提供



河川の日常点検



霞堤による洪水被害の軽減 ⁴ (イメージ図)

イ河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

- ▶流水の正常な機能維持に必要な流量の確保
 - →広域的かつ合理的な水利用の促進
 - →新たな補給施設(利賀ダム)の整備
 - ※関係機関が連携
- ▶渇水等発生時の被害最小化
 - →情報提供、伝達体制の整備
 - →水利使用者相互間の水融通の円滑化等
 - ※関係機関及び水利使用者等が連携



水田に囲まれた散居村



庄川用水合口ダム



アユ釣り

ウ河川環境の整備と保全

- ▶良好な河川環境の維持
 - →空間管理をはじめとした河川環境管理の目標を設定
 - →河川工事等による影響の回避・低減 等
- >多様な動植物の生息、生育環境の保全
 - →アユ等の産卵場になっている連続した早瀬、平瀬やレキ床の保全
 - →河道内のワンドやタマリなど湧水箇所の周辺環境の保全 等
- ▶広い石河原や砂州などの良好な景観の維持、形成









早瀬や平瀬が連続した河道

6

ウ河川環境の整備と保全

- ▶現状の良好な水質の保全
 - →下水道等の関連事業や関係機関との連携・調整、地域住民との連携 等
- ▶治水、利水、環境と調和した河川敷地の多様で適正な利用
- ▶環境に関する適切なモニタリングに基づいた整備や維持管理
- ▶地域の魅力と活力を引き出す積極的な河川管理の推進
 - →住民参加による河川清掃、河川愛護活動等の推進
 - →防災学習、河川利用に関する安全教育、環境教育等の充実等



小学校環境学習 ~水生生物による水質判定~



庄川水辺ふれあいロード ~庄川清流マラソン大会~



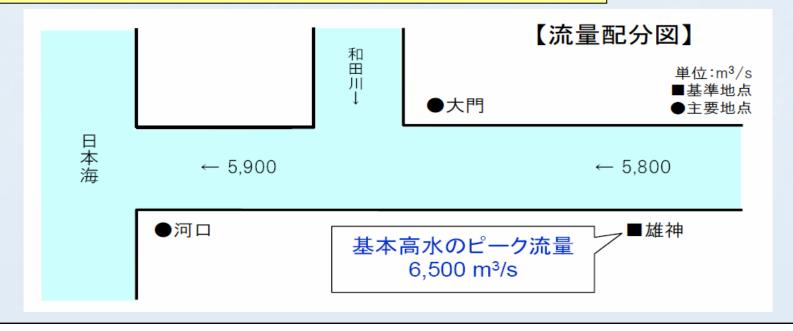
庄川河川敷の清掃活動 7

2. 河川の整備の基本となるべき事項

(1) 基本高水並びにその河道及び洪水調節施設への配分に関する事項

基準地点	基本高水の	洪水調節施設	河道への配分
	ピーク流量	による調節流	流量
	(m ³ /s)	量(m ³ /s)	(m ³ /s)
雄神	6,500	700	5,800

(2) 主要な地点における計画高水流量に関する事項



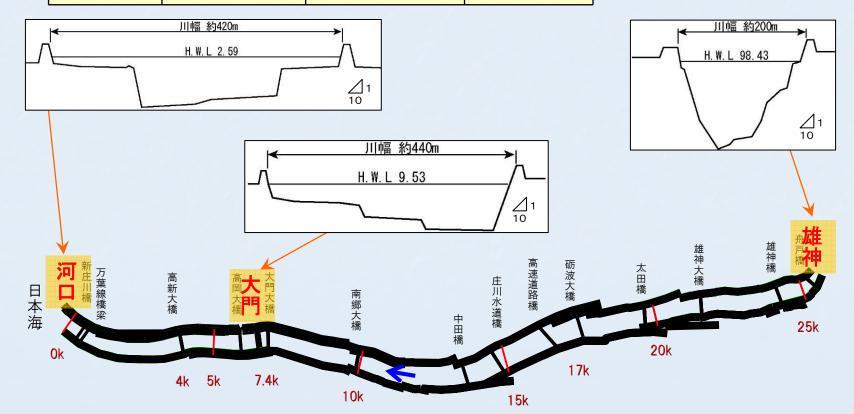
2. 河川の整備の基本となるべき事項

(3)主要な地点における計画高水位及び計画横断形に係る川幅に関する事項

地点名	※河口からの 距離(km)	計画高水位 T.P.(m)	川幅 (m)
雄神	25.4	98.43	200
大 門	6.8	9.53	440
河口	0.0	2.59	420

注)T.P.: 東京湾中等潮位 ※: 基点からの距離

9



2. 河川の整備の基本となるべき事項

- (4)主要な地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量に 関する事項
- ▶庄川用水合ロダム下流地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量は概ね8.4m³/s。

※流量の検討項目

- ・動植物の生息地または生育地の状況
- ・景観
- ・流水の清潔の保持
- ・舟運
- ・漁業
- ・塩害の防止
- ・河口閉塞の防止
- ・河川管理施設の保護
- ・地下水位の維持

